# 保土谷化学グループのサステナビリティ

## 基本的な考え方

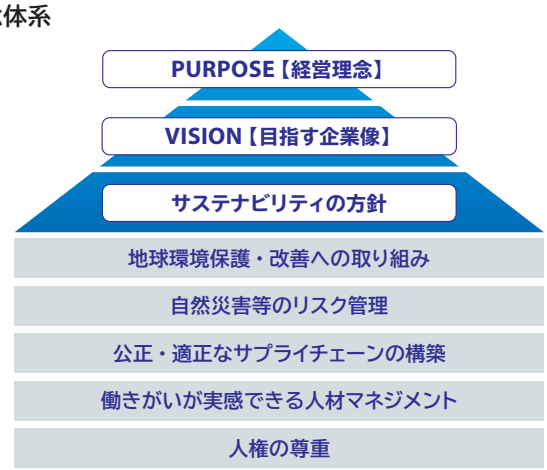
保土谷化学グループは、「PURPOSE（経営理念）」「VISION（目指す企業像）」に従い、中長期的に持続可能な地球・社会の実現に向けた責任を果たすため、「経済利益の追求と社会課題の解決を両立させ、全てのステークホルダーに価値を提供する」ことを基本とし、サステナビリティ活動を積極的に推進しております。

### サステナビリティの方針

保土谷化学グループは、サステナビリティを巡る課題について、包括的な方針として「サステナビリティの方針」を策定し、各課題に対する基本的な考え方と関連方針等を記載しております。

「地球環境保護・改善への取り組み」については、1997年にレスポンシブル・ケア（RC）実施宣言を行い、化学企業として積極的・継続的に取り組んでおります。同時に、「自然災害等のリスク管理」「公正・適正なサプライチェーンの構築」「働きがいが実感できる人材マネジメント」「人権の尊重」といった課題についても、制定済みの方針や規程類により、着意を持って取り組んでおります。

**理念体系**

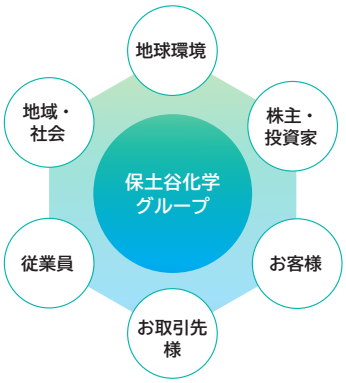



### サステナビリティ推進組織

サステナビリティに取り組む組織として、「サステナビリティ」を「CSR」「ESG」「SDGs」を包括した上位概念と捉え、「サステナビリティ推進委員会」を設置しております。「サステナビリティ推進委員会」には、環境・安全・品質保証について討議する「RC・QM分科会」に加え、具体的な課題対応のため「地球環境分科会」「TCFD分科会」を設置しております。委員会での討議内容は、定期的に取締役会および経営会議に付議・報告し、承認を得ております。

### ステークホルダーとの価値協創

保土谷化学グループは、株主・投資家の皆様、お客様、お取引先様、従業員、地域・社会といった従来のステークホルダーの皆様に加え、地球環境もステークホルダーの一員と考えております。全ての皆様との価値協創が、経営理念に基づく企業活動や社会課題の解決に必要不可欠と考え、さまざまな取り組みを推進しております。




**保土谷化学グループのステークホルダー**

| ステークホルダー | 基本的な考え方 |
|---|---|
| 地球環境 | 事業活動に伴い、私たちの地球に排出される全ての化学物質の排出量ならびに廃棄物の発生量を継続的に低減させることは、化学メーカーの重要な責務と捉え、継続的な改善に取り組んでおります。 |
| 株主・投資家 | 皆様からの信頼を将来にわたって維持・向上させるため、経営の健全性・適法性の確保、効率性の向上を経営の最重要課題の一つと位置づけ、コーポレート・ガバナンスの充実、強化に取り組んでおります。 |
| お客様 | 安全で信頼できる製品を安定供給するのはもちろんのこと、安心・安全・快適で豊かな暮らしを目指し、お客様の期待にお応えできる新しい製品・サービスの提供に取り組んでおります。 |
| お取引先様 | 原材料および商品・委託製品のみならず、設備機器の購入にあたっても、保土谷化学グループの良きパートナーとして、社会の課題への対応をともに進めております。 |
| 従業員 | 保土谷化学グループの「PURPOSE（経営理念）」「VISION（目指す企業像）」を実現し、企業価値を高めるため、「役職員全員が働きがい（仕事のやりがい＋働きやすさ）を実感できる」ことを目指しております。 |
| 地域・社会 | 事業活動を営んでいく上で、コミュニティの持続的発展への貢献を企業市民として重要な活動と考え、さまざまな地域貢献活動に取り組んでおります。 |